

【小学校算数 活用問題 小5-④】
「宮崎ならではの花だん」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	考え方	技能	知理
(1)	○ 3つの平行四辺形の高さが同じ事に着目して、3つの平行四辺形を並べ替えることで1つの平行四辺形として考え、面積を求めることができるかをみる。	○ 5年B-(1)-ア 図形の面積を計算によって求めることができるようにする。 ア 三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積の求め方を考えること。 ○ 算数的活動(1)イ 三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積の求め方を、具体物を用いたり、言葉、数、式、図を用いたりして考え、説明する活動		○	○	
(2)	○ 単位量当たりの考え方をもとにして、花の種類別に、1㎡当たりのコストを比較し、広い場所にコストが低い花を植えることで、全体のコストが抑えられることを説明することができるかをみる。	○ 5年B-(4)-ア 異種の二つの量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする。 ア 単位量当たりの大きさについて知ること。		○		
(3)	○ (2)での考えをもとに、それぞれの場所にかかる実際の代金を求めることができるかをみる。	○ 5年A-(3)-イ,ウ 小数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらを用いることができるようにする。 イ 小数の乗法及び除法の計算の仕方を考え、それらの計算ができること。また、余りの大きさについて理解すること。 ウ 小数の乗法及び除法についても、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解すること。 ○ 5年B-(4)-ア 異種の二つの量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする。 ア 単位量当たりの大きさについて知ること。			○	